

# RC-808-PLG インストール・マニュアル

## Cubase(Windows 版)

## 1. はじめに

RC-808-PLG は DAW(Digital Audio WorkStation)に RC-808(TR-808 の emulator))の機能を追加するためのプラグインです。

本書では、Windows 上で動作する Cubase へのインストール手順を解説します。

## 2. Cubase 用 Plugin のインストール手順

1. Cubase が起動中であれば、一旦終了します。

2. <https://rc-808.com> のダウンロード・ページを開きます。

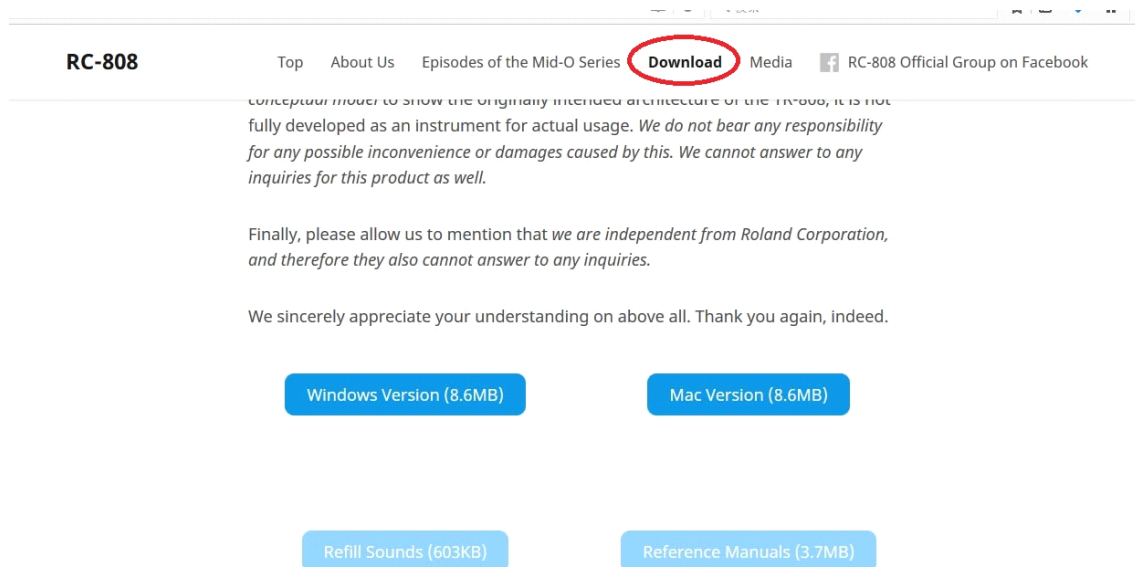


図 1

3. Explorer でダウンロード先の ZIP ファイルを任意のフォルダーにコピーして解凍します。

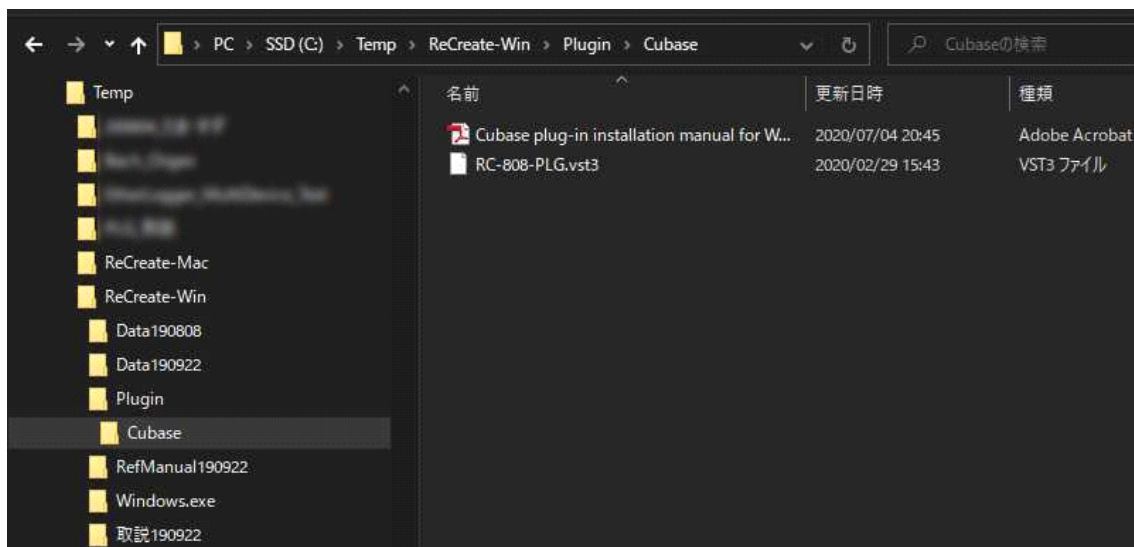


図 2

4. プラグイン・ファイルを移動します。

Explorer を起動し、解凍した RC-808-PLG.vst3 ファイルを

"Program Files" > "Common Files" > "VST3" に移動します。

このフォルダが無い場合は右クリックして作成してください。

このとき、管理者パスワードを求められることがあるので、そのときは管理者パスワードを入力します。

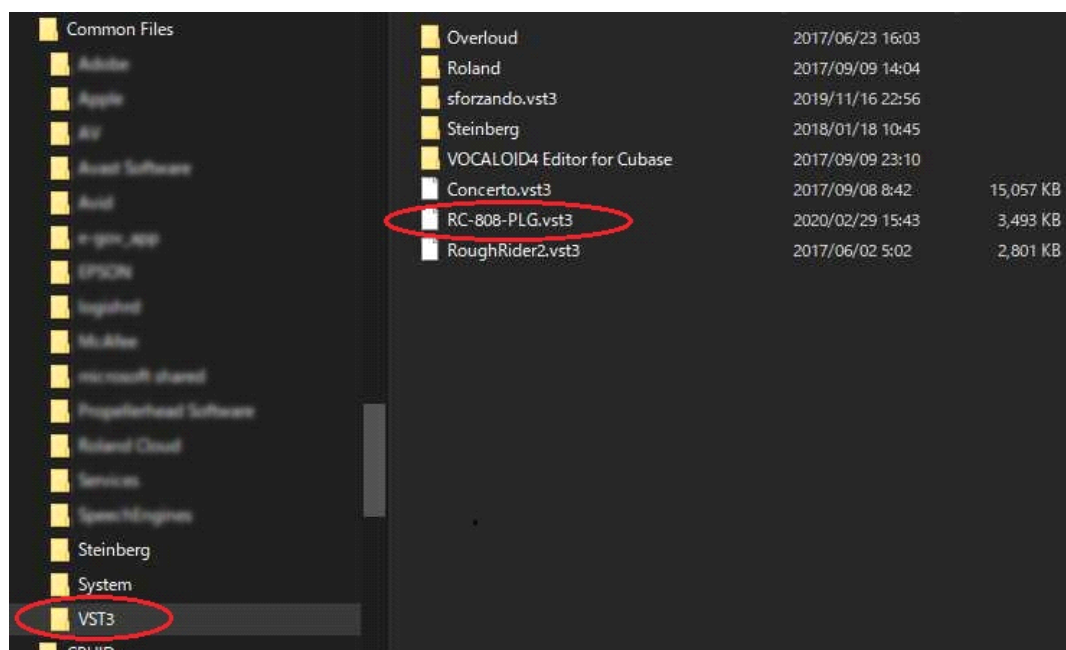


図 3

5. Cubase を起動します。

既存のプロジェクトを読み込むか新規プロジェクトを作成します。

Cubase の"プロジェクト"メニューから "トラックを追加">"インストゥルメント"をクリックします。

※ 起動時に「**Windows** によって **PC** が保護されました」のメッセージが表示された場合は巻末の参考資料をご覧ください。

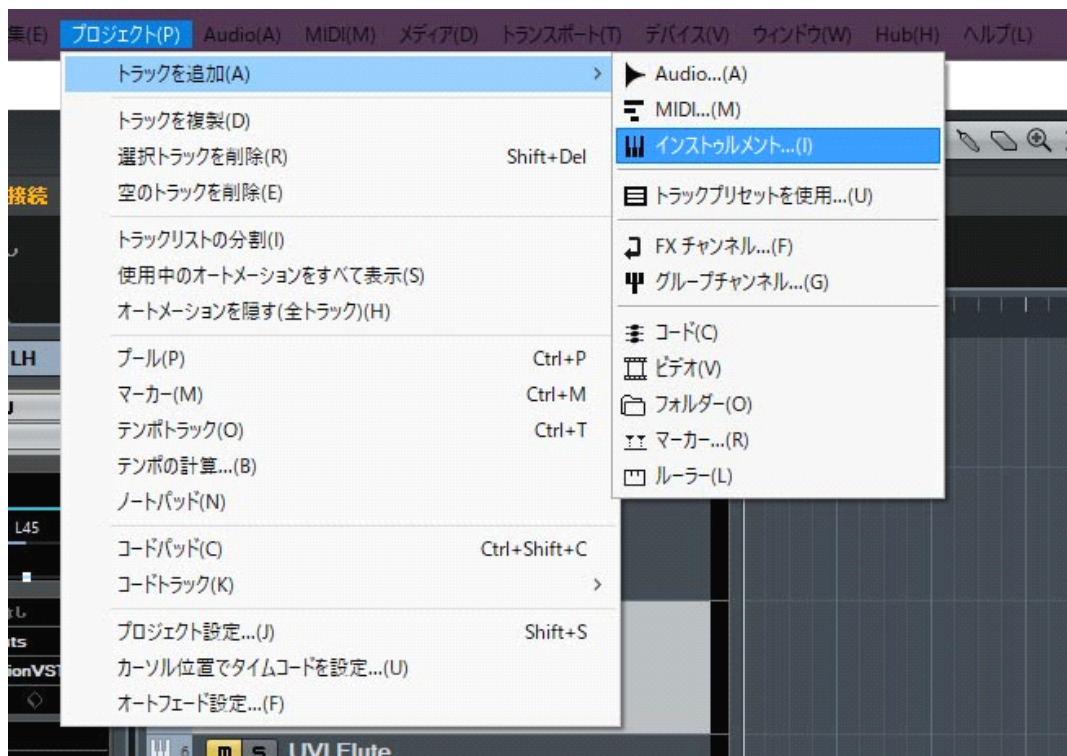


図 4

"インストゥルメントトラックを追加"ダイアログで Synth カテゴリーから "RC-808-PLG" を選択します。



図 5

「トラックを追加」ボタンをクリックすると RC-808-PLG のトラックが追加されて RC-808-PLG のパネルが呼び出されます。

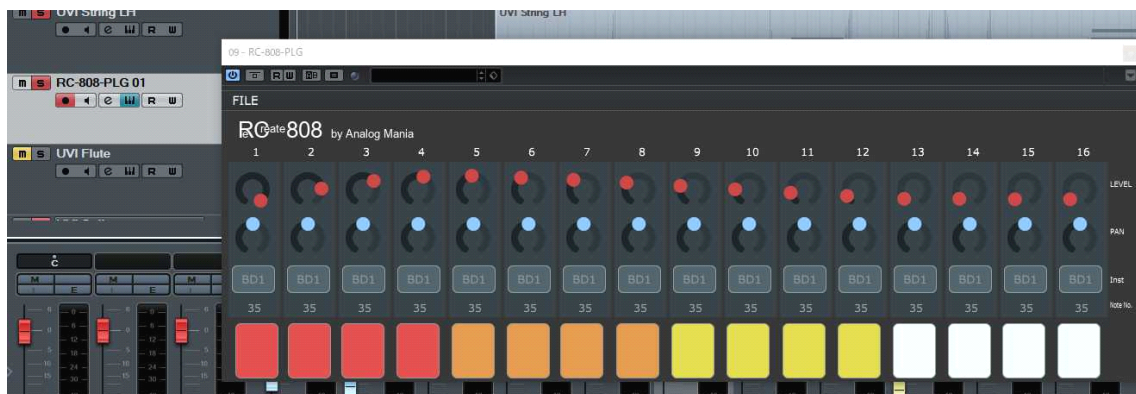


図 6

6. RC-808 の楽音合成のためのパラメータ・ファイルを読み込みます。

RC-808-PLG パネルの左上の「FILE」→「Import」をクリックし、 設定ファイル (.allprm ファイル)を選択します。



図 7

フォルダには 1 個の allprm ファイルと 16 個の prm ファイルがあります。

このパラメータは RC-808(TR-808 の emulator)と同様にエディットできます(RC-808 取扱説明書 参照)。

エディットしたパラメータは図 7 の「プリセット」ボタンから保存することができます。

## 7. Cubase が RC-808-PLG を正しく認識できたか確認する方法

「デバイス」メニューから「VST プラグインマネージャー」をクリックすると、「VST プラグインマネージャー」ダイアログが立ち上がります。その中の「VST インストゥルメント」タブに RC-808-PLG が表示されていたら認識されています。表示されていないときは、左下の「再スキャン」ボタンをクリックしてください。

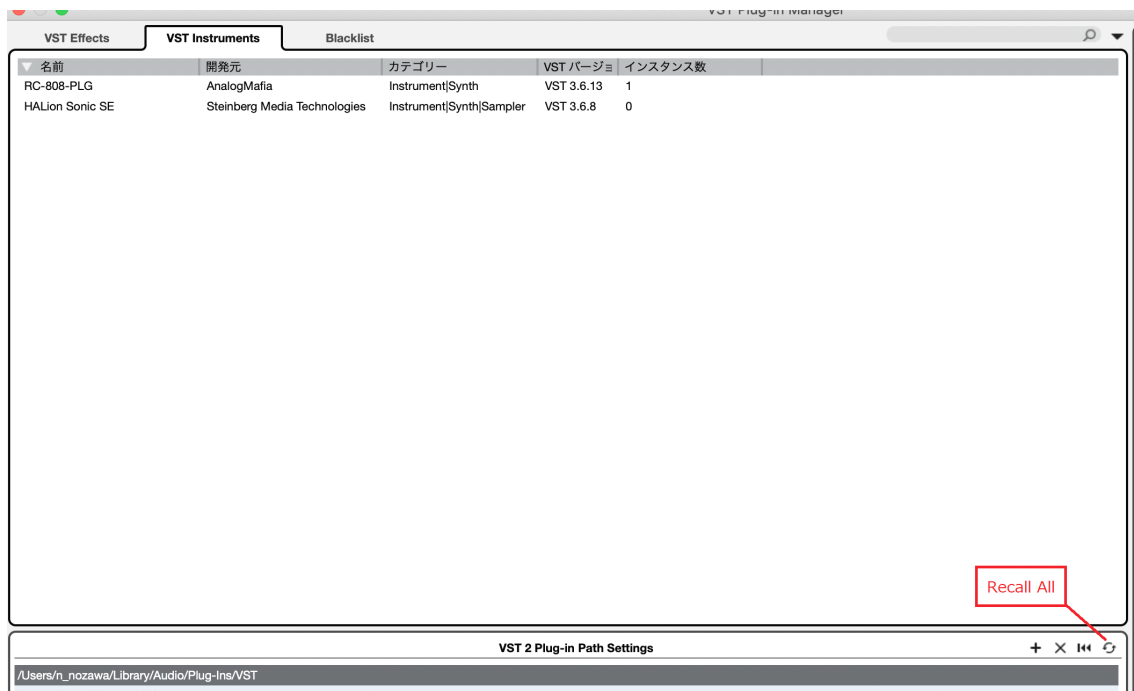


図 8

## 3. Cubase 用 Plugin のアンインストール手順

Explorer を起動します。

"Program Files" > "Steinburg" > "VSTPlugins" フォルダの

RC-808-PLG.vst3 を削除します。

**Copyright(C) 2020 by Analog Mania.**

会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

## (参考資料)

**RC-808.exe** の起動時に「**Windows** によって **PC** が保護されました」のメッセージが表示された場合の対処法





「詳細情報」をクリックします。



「実行」をクリックします。  
RC-808 が起動します。  
これで、次回からこれらメッセージは表示されなくなります。

**Copyright(C) 2020 by Analog Mania.**

会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。